

《男女共同参画に関する意識調査 調査票》

◆はじめに、あなた自身のことやご家族のことについておたずねします

問1 あなたの性別をお知らせください

- | | |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

問2 あなたの年齢をお聞かせください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 20～29 歳 | 2 30～39 歳 | 3 40～49 歳 | 4 50～59 歳 |
| 5 60～69 歳 | 6 70 歳以上 | | |

問3 あなたの職業は、次のどれにあたりますか。複数の職業をお持ちの方は、主にあてはまるもの1つだけに○をつけてください。

- | | |
|-------|-----------|
| 1 自営業 | 2 勤め人 |
| 3 無職 | 4 その他 () |

問4 あなたは、結婚（事実婚を含む）されていますか。

- | | | |
|------|----------|--------------|
| 1 未婚 | 2 結婚している | 3 結婚したが離別・死別 |
|------|----------|--------------|

※事実婚とは、婚姻届を出してはいないが、事実上婚姻状態にある関係。内縁と同じ意味

問4で「2 結婚している」に○をつけた人だけお答えください。

問4-1 あなたは、共働きですか。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1 共働きである | 2 共働きではない | 3 その他 () |
|----------|-----------|-----------|

問5 あなたが現在同居しているご家族の構成は次のうちどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 ひとり暮らし | 2 夫婦だけの世帯 |
| 3 親と子の世帯 | 4 親と子と孫の三世代家族 |
| 5 その他 () | |

問6 あなたには、お子さんが何人いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
(同居・別居は問いません)

1 いない	2 1人	3 2人
4 3人	5 4人	6 5人以上

お子さんのいる方だけお答えください。

問6-1 あなたのお子さんは、次のどれにあたりますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 乳幼児	2 小学生	3 中学生
4 高校生	5 大学・大学院生	6 学校を卒業(中退を含む)
7 その他()		

◆子どもの教育についておたずねします(全員お答えください)

問7 あなたは、お子さんにどの程度の教育を受けさせたいと思いますか。ご自分に女の子と男の子がいると仮定して、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

女の子の場合	男の子の場合
1 中学校	1 中学校
2 高等学校	2 高等学校
3 各種学校・専修学校	3 各種学校・専修学校
4 短期大学	4 短期大学
5 大学	5 大学
6 大学院	6 大学院
7 その他()	7 その他()
8 わからない	8 わからない

◆男女の地位の平等観、男女の生き方についておたずねします

問8 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどうかお考えですか。1つ選んで○をつけてください。

1 女性は職業をもたない方がよい
2 結婚するまでは職業をもつ方がよい
3 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
4 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい
5 子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい
6 その他()
7 わからない

問9 あなたは、次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたの感じ方に近いものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている
(1) 家庭生活では	1	2	3	4	5
(2) 学校教育の場では	1	2	3	4	5
(3) 職場では	1	2	3	4	5
(4) 習慣・しきたりでは	1	2	3	4	5
(5) 政治の場では	1	2	3	4	5

問10 女性及び男性の生き方として、あなたが望ましいと思うのは、どのような生き方でしょうか。女性の生き方、男性の生き方両方について、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

【女性の生き方について】

- 1 家庭生活または地域活動よりも、仕事に専念する
- 2 家庭生活または地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活または地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にもたずさわるが、家庭生活または地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念する
- 6 わからない

【男性の生き方について】

- 1 家庭生活または地域活動よりも、仕事に専念する
- 2 家庭生活または地域活動にもたずさわるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活または地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にもたずさわるが、家庭生活または地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念する
- 6 わからない

◆家庭生活についておたずねします

問 11 あなたは家庭で、次のことについてどの程度行っていますか。それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

※1「分担してやる」 朝食は自分、夕食は他の人など、それぞれのことがらを曜日や時間によって分けたり、内容を分けておこなっている場合など	いつもやる	分担してやる(※1)	時々やる	全くやらない	自分にはあてはまらない(※2)
※2「自分にあてはまらない」 例えば「(1) 食事のしたく」では、賄い付き寮に入っているなど、自分でやる必要がない場合					
(1) 食事のしたく	1	2	3	4	5
(2) 食事のあとかたづけ	1	2	3	4	5
(3) 風呂場の掃除	1	2	3	4	5
(4) トイレの掃除	1	2	3	4	5
(5) 洗濯	1	2	3	4	5
(6) ゴミを出す	1	2	3	4	5
(7) ふだんの買い物	1	2	3	4	5
(8) ふだんの家計管理	1	2	3	4	5
(9) 地域の行事参加や近所とのつきあい	1	2	3	4	5
(10) 子どもの世話や教育	1	2	3	4	5
(11) 家族の介護・世話	1	2	3	4	5
(12) 親戚とのつきあい	1	2	3	4	5

問 12 あなたは、現在の家庭生活について、どのように感じていますか。あてはまるものを2つまで、選んで○をつけてください。

1 忙しい	2 疲れる	3 さびしい
4 ほっとする	5 楽しい	6 のびのびできる
7 明るい	8 暗い	9 その他 ()

問 13 あなたは、次にあげる項目について、一日にどの程度の時間を費やしていますか。(就業している人は、仕事をしている日で記載してください。)

(1) 仕事 (自営業・勤め・内職など)	時間	分
(2) 家事	時間	分
(3) 育児	時間	分
(4) 介護・看護	時間	分

問 14 結婚、家庭、離婚に関する考え方について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

	そう思う	そう思う どちらかといえば	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
(1) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
(2) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4	5
(3) 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活した方がよい	1	2	3	4	5
(4) 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	5
(5) 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい	1	2	3	4	5

◆男女の人権についておたずねします

問 15 あなたは、これまでに、職場や学校、地域などで、次にあげるセクシュアル・ハラスメント（セクハラ）をされたこと、またはしたことがありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

※セクシュアル・ハラスメントとは

相手を不快にさせる性的な言動。性的いやがらせ。言葉や行為による性的な働きかけだけでなく、人格を傷つける言動もこれにあたる。

	されたことがある		したことがある	されたことも、したこともない
	談だ したれ たか に相	つ た相 談し なか		
(1) 繰り返し行われる性的な言葉によるからかい	1	2	3	4
(2) お酒を飲む場での酌、デュエットなどの強要	1	2	3	4
(3) 身体への不必要な接触	1	2	3	4
(4) 交際の強要	1	2	3	4
(5) 性的な関係の強要	1	2	3	4

問 15 の (1) ~ (5) のうち、1 つでも「2 (相談しなかった)」に○をつけた人だけお答えください。

問 15-1 なぜ相談しなかったのか (できなかったのか) あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 どこに相談したらよいかわからなかったから
2 相談しても無駄だと思ったから
3 相談したことがわかると仕返しをされると思ったから
4 相談することによって不快な思いをすと思ったから
5 自分さえ我慢すれば、何とかやっていけると思ったから
6 恥ずかしかったから
7 相談するほどのことではないと思ったから
8 自分にも悪いところがあると思ったから
9 その他 () |
|---|

問 16 あなたは、これまでに、配偶者 (事実婚や別居、離別を含む) や恋人などのパートナーから、次にあげるようなドメスティック・バイオレンス (DV) を受けたこと、またはしたことがありますか。それぞれあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

※ドメスティック・バイオレンス (DV) とは「夫婦 (恋人) 間暴力」のこと。身体に対する暴力だけではなく、以下のような心身に有害な影響を及ぼす言動は、DVであり犯罪です。

	何 度 も 受 け た	1、 2 度 受 け た	何 度 も し た	1、 2 度 し た	た さ れ た こ と は な い し
(1) 命の危険を感じるくらいの暴力	1	2	3	4	5
(2) 医師の治療が必要となる暴力	1	2	3	4	5
(3) 医師の治療が必要でない程度の暴力	1	2	3	4	5
(4) 生活費を渡さないなどの経済的な押さえつけ	1	2	3	4	5
(5) 大声で怒鳴るなど人格を否定するような言動	1	2	3	4	5
(6) 性的な行為の強要	1	2	3	4	5

問 16 の (1) ~ (6) のうち、1 つでも「1 (何度も受けた)」か「2 (1、2 度受けた)」に○をつけた人だけお答えください。

問 16-1 あなたは、これまでに、だれかに打ち明けたり相談したりしましたか。

- | | |
|--------|--------------------|
| 1 相談した | 2 相談しなかった (できなかった) |
|--------|--------------------|

問 16-1 で「1 相談した」に○をつけた人だけお答えください。

問 16-1-1 そのとき、どこに相談しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 警察に通報・相談した	2 公的機関に相談した
3 民間の機関に相談した	4 医師に相談した
5 家族に相談した	6 友人・知人に相談した
7 その他 ()	

問 16-1 で「2 相談しなかった(できなかった)」に○をつけた人だけお答えください。

問 16-1-2 なぜ相談しなかったのか(できなかったのか)あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 どこに相談したらよいかわからなかったから
2 相談しても無駄だと思ったから
3 相談したことがわかると仕返しをされると思ったから
4 相談することによって不快な思いをすと思ったから
5 自分さえ我慢すれば、何とかやっていたらと思ったから
6 恥ずかしかつたから
7 相談するほどのことではないと思ったから
8 自分にも悪いところがあると思ったから
9 その他 ()

◆その他、下記についてもお答えください

問 17 あなたは、次の項目についてご存じですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	知 っ て い る	聞 い た こ と が あ る	知 ら な い
(1) 「男女共同参画社会」という言葉	1	2	3
(2) 「ジェンダー」という言葉	1	2	3
(3) 「男女共同参画社会基本法」が制定されたこと	1	2	3
(4) 会津若松市が「男女共同参画都市宣言」をしたこと	1	2	3
(5) 「会津若松市男女共同参画推進条例」が制定されたこと	1	2	3
(6) 「会津若松市男女共同参画推進プラン」があること	1	2	3
(7) 「会津若松市男女共同参画苦情処理委員会」があること	1	2	3
(8) 市が男女共同参画の各種講座を開催していること	1	2	3
(9) 市が男女共同参画情報紙「ぱーとなー」を発行していること	1	2	3
(10) 市が男女共同参画情報メールを配信していること	1	2	3

